

例外許可井戸使用状況報告書内訳表

(○○年度)

▲年度とは4月1日から翌年3月31日のことを言います。

記載例

1 井戸の現況及び稼働状況

井戸の名称及び許可番号	井戸の現況					稼働状況(日)												備考
	ストレーナーの位置 (m ~ m)	井戸の設置年月日	揚水機の型式	揚水機の原動機の定格出力(kW)	揚水機の吐出口の断面積(cm ²)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1号井戸 60井津第100号	130~145,270~285,300~330	44.6.1	水中モーター	22	122.66	24	21	23	23	23	22	23	22	20	20	21	22	264
2号井戸 60井津第101号	12~13,23~25	42.5.1	うず巻	3.7	19.63	2	(3)	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(6)

年度途中で廃止した場合は、その年月日を記入。

エアリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の揚水機型式を記入してください。

量水器が故障していても井戸が稼働していた場合は、稼働日数を()書きで記入。

愛知県○○市○○町○ー○

株式会社○○○○

2 地下水位の状況

井戸の名称及び許可番号	項目	月											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号井戸 60井津第100号	揚水水位	16日 20.0m	17日 20.0m	19日 21.2m	26日 21.5m	15日 21.2m	26日 21.5m	23日 20.4m	20日 20.0m	25日 19.8m	22日 19.5m	26日 19.5m	18日 18.9m
	静止水位	0.5時間 14.5m	0.4時間 14.5m	0.5時間 14.5m	0.5時間 15.1m	0.6時間 14.8m	0.6時間 14.6m	0.5時間 15.1m	0.5時間 14.9m	0.5時間 15.0m	0.6時間 14.5m	0.4時間 14.8m	0.5時間 14.5m

測定した日を記入してください。例えば3月18日は18のように記入。

揚水機の運転中又は運転停止直後の水位(地表からの深さ)を記入してください。

原則として、ストレーナーの位置のもっとも深い揚水設備について記入してください。

揚水機を停止した後における水位(地表からの深さ)を記入してください。

揚水機を停止してからの時間を記入してください。例えば30分後の場合0.5のように記入

3 地下水揚水量(月間日最大揚水量 : m³/日)

井戸の名称及び許可番号	月	日											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号井戸 60井津第100号	01	8日	14日	28日	9日	21日	9日	18日	12日	2日	17日	20日	28日
		182	145	190	203	215	173	175	164	171	157	150	179
2号井戸 60井津第101号	02	3日	2日	4日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
		64	(53)	(57)									
事業所		8日	3日	4日	9日	21日	9日	18日	12日	2日	17日	20日	26日
		232	201	247	203	215	173	15	164	171	157	150	179

各々1ヶ月の間で例外許可井戸毎に一番多く地下水を揚水した日及びその日の揚水量を記入してください。

各々の月1ヵ月の間で事業所全体(例外許可井戸の合計)で一番多く地下水を揚水した日及びその日の揚水量を記入してください。例外許可井戸が2本以上ある場合、必ずしも井戸の欄に記入した数値の合計とはならないので注意してください。

欄外の任意の箇所に、連絡責任者の所属・氏名・電話番号を記載してください。

連絡責任者
所属 ○○課
氏名 ○○○○

事業所コード ○○○○○○○○

地下水揚水量(月間揚水量 : m³/月)

井戸の名称及び許可番号	月	月												計(m ³ /年)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1号井戸 60井津第100号	01	4600	3762	4782	5402	5643	4220	4208	4062	4181	3890	3534	4140	52424
		114	(124)	(57)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2号井戸 60井津第101号	02													
年間総揚水量(m ³ /年)														52719
平均日揚水量(m ³ /日)														144

月間地下水揚水量を記入してください。なお、揚水量は、小数点以下は四捨五入し、量水器が故障の場合には、推定揚水量を括弧書きで(124)のように記入してください。位取りの“.”(カンマ)は記入しないでください。

年間総揚水量を365日(うるう年にあつては366日)で除した数値を小数点以下四捨五入し記入してください。

- 1 ストレーナーの位置については、地表面から採水部(上端から下端まで)の深さを記載し、採水部が2箇所以上あるときは、その位置全部について記載すること。
- 2 揚水機の型式については、エアリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の型式を記載すること。
- 3 揚水機の吐出口の断面積については、揚水機本体の水が最後に通過する部分の断面積を平方センチメートルで記載すること。
- 4 井戸の現況及び稼働状況の表の備考欄については、休止の井戸に係る休止の理由及び休止年月日を記載すること。
- 5 地下水位の状況欄については、ストレーナーの位置の最も深い井戸の水位を記載すること。
- 6 揚水水位については、測定日及び揚水機の運転中又は運転停止直後の水面までの深さを記載すること。
- 7 静止水位については、揚水機の停止時間及び原則として揚水機の運転を数時間停止した後における地下水面までの深さを記載すること。なお、水位の測定は原則として毎月初めに行うこと。
- 8 月間日最大揚水量については、井戸ごと及び事業所ごとに、その月においていちばん揚水量の多かった日及びその揚水量を記載すること。
- 9 平均日揚水量については、年間総揚水量を365日(うるう年にあつては366日)で除したものを記載すること。